

令和8年度
学校だより
第1号

久高幼小中 久高だより

南城市立
久高小中学校
発行者
校長 山田 浩也

【学校教育目標】

○よく考え進んで学ぶ児童生徒 ○粘り強く思いやりのある児童生徒 ○心身ともに健康な児童生徒

赴任式・始業式・入学式・入園式（久高幼小中）

令和8年4月8日（水）新年度のスタートとして、赴任式・始業式・入園式を行いました。まず、赴任式では、新たに教頭先生はじめ、小学校教諭2名、中学校教諭4名、学校事務1名、幼稚園教諭1名、合計9名の新任職員を迎えました。赴任式を終えた後、始業式を行いました。始業式では、児童生徒一人ひとりが今年度の抱負などをしっかり発表することができました。その後、各学級担任や教科担任などを発表した、入学式が挙行されました。入学式では、小学校新1年生の1名、新中学1年生の9名を迎え、保護者・来賓の方々・地域の皆さんも参加し入学を祝いました。入学式を終えた後、久高幼稚園の入園式と進級式を同時に行いました。新入園児は1名、進級園児は6名でした。式では園児らの祖父母も参加し、和やかで、ほほえましい行事となりました。



学級保護者会（久高小中学校）



久高小中学校では、保護者と教師が児童生徒の学校の様子や家庭・地域の様子を持ち寄り話し合い、今後の児童生徒の教育や支援に役立てる目的から、小学校1年生から中学校3年生の各教室で学級保護者会を行いました。（4月14日）保護者会では学級担任が保護者の皆さんに学校や学

級の指導方針を伝えるとともに、保護者の皆さんからは、ご家庭の考え方を伝えてもらい、共通の認識や理解を持ち、今後の連携が図れるよう、関係づくりを行いました。

麦畑での脱穀体験（久高小学校）

4月15日（水）「久高島、結回の会」（くだかじまゆいまあるのかい）の皆さんのご指導のもとこの島の麦畑（地元名：ハタス）にて、久高小学校の児童全員が麦の脱穀作業の体験を行いました。これまで、保護者の皆さんや地域の方々からは、命への感謝に通じる取り組みの機会を創ってほしい等の要望もあり、地域食材に関する食育等の体験活動として、地域人材との連携とご協力いただき活動を実施しました。脱穀作業の前に、児童・職員は畑にある拝所の前で祈りを捧げ、その後、脱穀機を使って脱穀しました。機械は人力なので、操作にコツがあり、それを体得するまで少し時間のかかる児童や職員もいました。脱穀した麦は、その後、ふるいにかける作業を行いました。収穫した実は、後日、学校給食の食材として、感謝しながら、幼児・児童生徒・職員で美味しくいただく予定です。

